

# 第95回メーデー川崎地区大会 連合の仲間がスタジアムで意志集結を図る！

2024年4月27日（土）、富士通スタジアム川崎において、メーデー実行委員会は「第95回メーデー川崎地区大会」を開催しました。

参加組織は69団体、参加人数は組合員とその家族など2,311人となりました。

大会は、デモ行進を300人で行い、労働者の権利擁護や社会保障の充実などを訴えるプラカードを掲げ、市内を行進しました。



デモ行進

式典は渡部実行委員長が代表して「2024春闘結果や政策実現を図る上での政治活動にふれ、様々な課題を解決するためにも働くことを軸とする安心社会、若者・子どもたちが安心して暮らせる社会を作り出していきたい」と力強く挨拶をしました。



渡部実行委員長

続いて来賓として連合神奈川高橋副会長、川崎市福田市長、議員からは、立憲民主党笠衆議院議員、川崎地域連合議員団会議会長の両笠市議会議員よりご挨拶いただきました。

さいごに川崎メーデー宣言を確認後、がんばろう3唱を行い、意志集結を図りました。



また、会場入り口付近ではタオル1本運動やフードドライブ、令和6年能登半島地震の 캄パ活動を行うとともに、グラウンドでは川崎市消防音楽隊&カラーガード隊による演奏や子どもたちが楽しめる模擬店を集めた『ちびっ子まつり』、○×クイズ、青富士による和太鼓ライブ、お楽しみ抽選会などが行われました。そして、心配された天気は徐々に良くなりました。



消防音楽隊



和太鼓青富士

第95回メーデー川崎地区大会は、労働者や市民の声を高らかに発信する場として、成功裏に終了しました。